

その人らしい生き方を 応援するために

令和4年3月、長野県における今後のひきこもり支援のあり方についての取りまとめが公表されました。これを踏まえ、今後の支援においては、ひきこもりについての理解や共通認識を持ちながら、個人の意思や尊厳を尊重し、寄り添っていくことが重要です。

そのため、改めて、当事者の視点から「ひきこもり」という状態について捉えなおすとともに、本人や家族に寄り添いながら、「その人らしい生き方を応援する」支援を推進していくことを目的に、本フォーラムを開催します。



令和4年
7月28日(木)
13:30~16:00

オンラインでも
配信します！

ご希望の方は、お申し込みの
際に明記ください。

場 所：長野市若里市民文化ホール（長野市若里3丁目22-2）

主 催：社会福祉法人 長野県社会福祉協議会（※ 県委託事業）

対象者：ひきこもり支援関係者、当事者、ご家族、一般県民

申込み：令和4年7月21日(木)までにGoogleフォーム
からお申込みください。

（FAXからも別紙により申込を受け付けております。）

<https://bit.ly/3wQZ8Ve>



講師

林 恭子（はやし きょうこ）氏 一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事

高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。

2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。

令和元年度東京都女性活躍推進大賞優秀賞受賞

新ひきこもりについて考える会世話人／東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東久留米市男女平等推進市民会議議員等歴任。著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』（ちくま新書）



お問合せ

長野県社会福祉協議会 総務企画部 企画グループ
TEL：026-228-4244 MAIL：kikaku@nsyakyō.or.jp



当日の予定



13:30 開会・あいさつ

13:35 講演 「ひきこもりをとらえなおすことを出発点にする」

講師：林 恭子 氏（一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事）

14:35 休憩

14:45 パネルディスカッション 「あたたかいまなざしを地域ではぐくむために」

パネリスト：草深 将雄 氏 (hanpo 代表)

山田 起由 氏 (KHJ全国ひきこもり家族会連合会長野県支部セイムハート 代表)

横山 久美 氏 (NP0法人ジョイフル 理事長)

モデレーター：橋詰 正 氏（上小圏域基幹相談支援センター 所長）

コメンテーター：林 恭子 氏（再掲）



15:40 質疑応答・フロアセッション

16:00 閉会

参加者のみなさまと一緒に「その人らしい生き方を応援するために」何ができるか、何がしたいかなどを考えます。

事前に申込フォームから質問等を記入できます。当日感じたことも、ぜひ聞かせてください。



『happo vol.09 家族のかたち 挿絵「空想ハピネス図鑑」 “肩書き”をはずして出会う編』より

イラスト：hanpo アオヤギ マユミ

参加申し込み用紙

ひきこもり支援フォーラム ～その人らしい生き方を応援するために～

- 1 日 時 令和4年7月28日（木）13：30～16：00
- 2 場 所 長野市若里市民文化ホール （長野県長野市若里3丁目22-2）
- 3 対 象 ひきこもり支援関係者、当事者、ご家族、一般県民（定員300名）
- 4 申込方法 FAXにて受け付けます。

参加申込み FAX 026-228-0130

①参加方法（どちらかに○）・会場参加 ・ オンライン

②参加者氏名 _____

（呼び名があればお書きください） _____

③電話番号 _____

④メールアドレス _____ @ _____

（オンライン参加の方のみ本会から視聴リンクをお送りするため必要となります。）

お問合せ

長野県社会福祉協議会

総務企画部企画グループ

TEL 026(228)4244 FAX 026(228)0130

E-mail kikaku@nsyakyō.or.jp